



氷川中PRIDE



校訓
洗心 奉仕 鍛錬

令和4年4月25日
文責 西村敏昭

令和4年度スタート! ゆっくりでも、大きく育て! 40+1のルーキーたち!



待ちに待った新入生40人が入学し、令和4年度の氷川中学校がスタートしました。期待と不安、緊張の入り交じった子供たちと、先生1年生の1組担任緒方先生の初々しさが何とも言えません。生徒のみなさんは、宮原小学校で学んだことをさらに氷川中で学び深め、自分の力や良さを大きく伸ばす中学生活にしてください。

今年の学校教育目標は「夢・氷川中プライドを持ち、社会人としての基礎力を磨き合う氷川中生」です。地域の方や先輩を見て、校訓である「洗心」「奉仕」「鍛錬」の気持ちを



もち、仲間とともに、学力を伸ばし、心身を鍛えてほしいと思います。2, 3年生もそれぞれ進級し、きっとよい先輩として前を走ってくれるはずです。また、氷川中は、「地域とともにある学校」です。先生方、保護者やCS、地域学校協働活動の皆さんと気持ちを一つに「チーム氷川中」として、子供の成長に関わっていくことができると考えています。ウィズコロナの時代でも、心のつながりを大切にしながら、本年度もどうぞよろしくお願いします。

歓迎遠足、そして、体育大会の練習! 自分に負けず、鍛錬し、自分の良さを伸ばしましょう! 氷川中プライド!!!



13日(水)に新入生を歓迎する意味での遠足と部活動の紹介を兼ねた対面式を行いました。鏡ヶ池公園では生徒会執行部が主催して学級対抗のレクリエーションなどを楽しみました。部活動紹介では、各部とも新入生の勧誘のため、必死にPRしていました。これからの3年間に目標を持って、上級生も含めて磨き合える学校生活を期待します。

15日(金)は5月14日(土)体育大会に向けた結団式を行いました。3年生の熱意に押されてか、立派な態度で話を聞く1年生がいました。下の1年生の下足箱も靴のかかどが整然とそろっています。早くも氷川中生としての自覚・プライドが育っていてとてもうれしく感じます!



氷川中は、日本一の「地域とともにある学校」を目指します！



○毎月15日は、「氷川町あいさつ運動一斉行動の日」です。氷川中では、生徒とともに、CSや保護者、地域みなさんが校門であいさつ運動をしています。地域とともに元気をつけていければ、と思います。



○地域とつなぎ、学校を支え、ともに子供を育てるための核となる氷川中学校学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の四宮和明会長(左写真)には、年度当初の職員会議、またPTA総会でその理念や思いをお話し頂きます。三神宮大祭でのポニー奉納や立志式、体育大会などへの支援など学校と一体となって「チーム氷川中」での組織力の向上のために今年も多くの場面で応援頂きます。どうぞよろしくお願い致します。



○学校の教育を地域で支えるもう一つの核、「地域学校協働活動」のコーディネータを務めて頂く3名の先生方、左から山村博美先生、三枝恵先生、古閑由美子先生です。(教育委員会生涯学習課に所属され知ます。)各教科の授業や行事での積極的で専門的な支援へのコーディネートをして頂きます。大変お世話になります！！